

東アジア学会活動記録

【2016年】

(1) 第26回大会「帝国日本と植民地」

日時：2016年10月15日 10:00～17:00

会場：西南学院大学西南コミュニティーセンター1階多目的室

午前の部（10:00～12:00）

司会：王忠毅（西南学院大学）

開会あいさつ 東アジア学会会長 小川雄平（西南学院大学名誉教授）

■ 自由論題研究報告

座長：藤川昇悟（西南学院大学）

・第1報告（10:10～10:50）

「アジア新興国の経済的独立の獲得とビジネスイベント（MICE）の戦略的活用
-これからの九州の成長戦略の参考として-」

報告者：前嶋了二（九州産業大学）

・第2報告（10:50～11:30）

「台湾の植民地時代からラオスとの国際貿易を考える」

報告者：松下愛（久留米大学地域連携センター）

・第3報告（11:30～12:10）

「地方企業のグローバル化の現状と課題-英語化の取り組みを通して-」

報告者：高松侑矢（西南学院大学大学院経営学研究科博士後期課程）

■ シンポジウム「帝国日本と植民地」

座長：金縄初美（西南学院大学）

・第1報告（13:30～14:00）

「植民地朝鮮における港湾および海運業の展開」

報告者：尹明憲（北九州市立大学）

・第2報告（14:00～14:30）

「1930～40年代の朝鮮語詩にみられる明朗性-同時代日本における「明朗」
言説と比較して-」

報告者：金晶晶（九州大学比較社会学府博士後期課程）

・休憩（14:30～14:40）

- 第3報告（14：40～15：10）
「国語形成の道-植民地下朝鮮半島における国語政策」
報告者： 中島和男（西南学院大学）
- 第4報告（15：10～15：40）
「台湾日本語作家の戦後-龍瑛宗を中心に-」
報告者： 新谷秀明（西南学院大学）
- 休憩（15：40～15：50）
- 討論・質疑応答（15：50～17：00）
コメンテーター：荒木雪葉（福岡大学）
矢羽田朋子（西南学院大学国際文化研究科後期博士課程）

(2) 定例研究会

■第68回定例研究会

日 時：2016年4月16日（土）14時00分～18時10分

会 場：西南学院大学コミュニティーセンター多目的室

第1報告：佐藤大介氏（共同通信記者）

「死刑制度から東アジアを見る-日本と韓国との比較から-」

第2報告：金東吉氏（北京大学歴史学系副教授・朝鮮半島研究センター所長）

「中国の北朝鮮に対する忍耐の『転換点』に関する歴史的考察」

■第69回定例研究会

日 時：2016年7月16日（土）14時00分から17時30分

会 場：西南学院大学学術研究所 第3会議室

第1報告：花田伸一氏（佐賀大学芸術地域デザイン学部准教授）

「佐賀大学芸術地域デザイン学部の取り組みについて

-地域とアートと大学の現場から-

第2報告：日比嘉高氏（名古屋大学文学研究科准教授）

「日本の国立大学を取り巻く現状と論点-分断・グローバル化・『新自由主義』」

■第70回定例研究会

日 時：2016年9月10日（土）16時00分～17時30分

会 場：西南学院大学 東キャンパス・コミュニティーセンター2F 会議室

報告：筒井博人氏（前 TVQ 九州放送専務取締役・元西日本新聞社常務取締役）

「九州のメディア事情」

■第71回定例研究会

日 時：2016年11月19日（土）14時00分から17時00分

会 場：西南学院大学コミュニティーセンター1階多目的室

第1報告：崔健氏（中国 吉林大学東北亜研究院 世界経済研究所副所長）

「中国自動車産業革新の問題点とその戦略の展開」

第2報告：陳志恒氏（中国 吉林大学東北亜研究院 世界経済研究所所長）

「中国新エネルギー自動車発展問題と趨勢分析」

第3報告：龐徳良氏（中国 吉林大学東北亜研究院 副院長）

「中国吉林省自動車産業発展分析」

■第72回定例研究会

日 時：2017年3月11日（土）14時00分から17時30分

会 場：西南学院大学学術研究所 第3会議室

第1報告：猿渡剛氏（九州大学大学院経済学研究院 専門研究員）

「ASEANにおける経済統合の進展と課題」

第2報告：高橋孝治氏（中国政法大学 博士課程修了生）

「中国で公訴時効（追訴時効）により有罪とならなかった場合の分析検討」

(3) 「葉山嘉樹とその時代」シンポジウム共催

日 時：2016年3月25日（土）14時30分から15時30分

会 場：福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

共 催：「ある女工記」製作委員会

(4) 「東北アジア文化学会」（韓国）との学術交流

相互の学会誌への投稿についての情報交換、徳島賞の案内など情報交換を行った。

(5) 吉林大学東北亜研究院（中国）との学術交流

『東アジア研究』への投稿、徳島賞への応募などについて情報交換を行った。

経済分野のメンバー（小川雄平会員、王忠毅会員、西田顕生会員、藤川昇悟会員）が、吉林大学東北亜研究院を訪問し（2017年3月）、于院長・龐副院長・張副院長及びスタッフと今後の具体的な交流に関して協議を行い、9月に共同シンポジウムを開催することにした。

(6) 徳島賞（若手研究者研究奨励制度）の運営

2016年度は、審査委員会の審査を経て、猿渡剛氏（九州大学大学院経済学研究院 専門研究員）、高橋孝治氏（中国法政大学博士課程修了生）の各人に研究奨励金（20万円）を授与した。

(7) 理事会

- ・第1回理事会（2016年4月16日（土）11時45分から12時30分）
西南学院大学西南コミュニティーセンター内プロジェクトルーム（1）
理事・事務局・会計監査などの交代、2015年度事業報告・決算報告また
2016年度事業計画案・予算案を審議し、承認。
- ・第2回理事会（2016年6月）稟議にて開催。入会申請を審議し、承認。
- ・第3回理事会（2016年9月）稟議にて開催。入会申請を審議し、承認。
- ・第4回理事会（2017年2月）稟議にて開催。入会申請を審議し、承認。

(8) 会員総会

日時：2016年4月16日（土）13時00分～13時50分

(9) 企画委員会

随時開催

(10) 機関誌『東アジア研究』の発刊

第20号と第21号を、それぞれ2016年9月、2017年3月に刊行。

(11) 学会ホームページの運営

ホームページの内容を日本語のみ随時更新。